

国際石油開発帝石株式会社
2013年3月期
第2四半期決算説明会

2012年（平成24年）11月7日

1. 事業活動報告

代表取締役社長
北村 俊昭

2. 2013年3月期 第2四半期決算説明

取締役 常務執行役員
財務・経理本部長
村山 昌博

当プレゼンテーションは、当社の計画と見通しを反映した、将来予想に関する記述に該当する情報を含んでおります。かかる将来予想に関する情報は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因が内在しております。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する情報に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。かかるリスク、不確実性およびその他の要因には下記のものが含まれますが、これらに限られるものではありません。

- 原油および天然ガスの価格変動及び需要の変化
- 為替レートの変動
- 探鉱・開発・生産に関連するコストまたはその他の支出の変化

当プレゼンテーションに掲載される情報(将来予想に関する情報を含む)を、その掲載日後において、更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

事業活動報告

代表取締役社長
北村俊昭

上半期事業活動ハイライト(1/2)



■ 第2四半期決算	連結売上高 5,785億円(前期比0.9%増) 純利益1,113億円(前期比49.7%増)
■ イクシス	本年1月のFID後のプロジェクトの順調な進捗 LNGバイヤー、TOTALへ権益一部譲渡
■ アバディ	FEED開始に向け準備作業中
■ ネット生産量	日量40.4万BOE(前年同期比6%減)

■ 生産・開発プロジェクトの新規取得、権益取得手続き完了

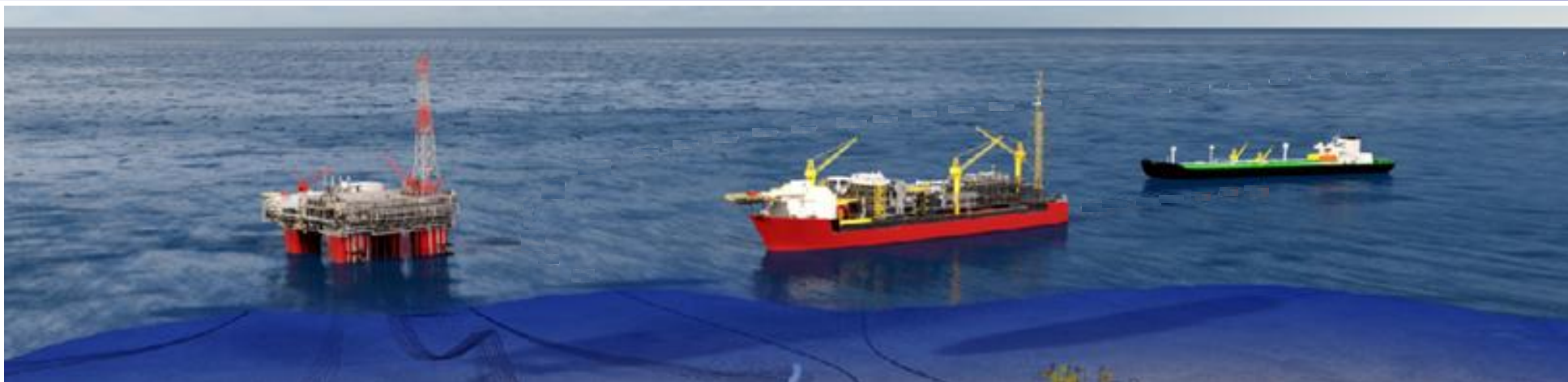
- アンゴラブロック14鉱区への参加(8月)
- 米国メキシコ湾ルシウス油田権益の取得(8月)
- 鉱区権益取得手続きの完了
 - ・豪州プレリウドFLNGプロジェクト(6月)
 - ・カナダ・シェールガス開發生産プロジェクト(8月)

■ 探鉱鉱区の新規取得

- イラク第4次公開入札でのブロック10鉱区の落札(5月)
- 豪州AC/P36鉱区権益の取得(6月) 等

■ 国内事業の取り組み

- 直江津LNG受入基地の建設進捗
- 天然ガス緊急時融通契約の締結
- 太陽光発電所(メガソーラー上越)の建設開始

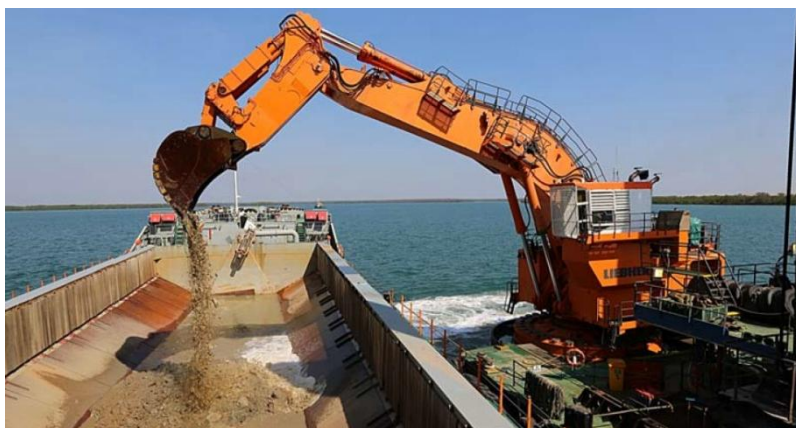
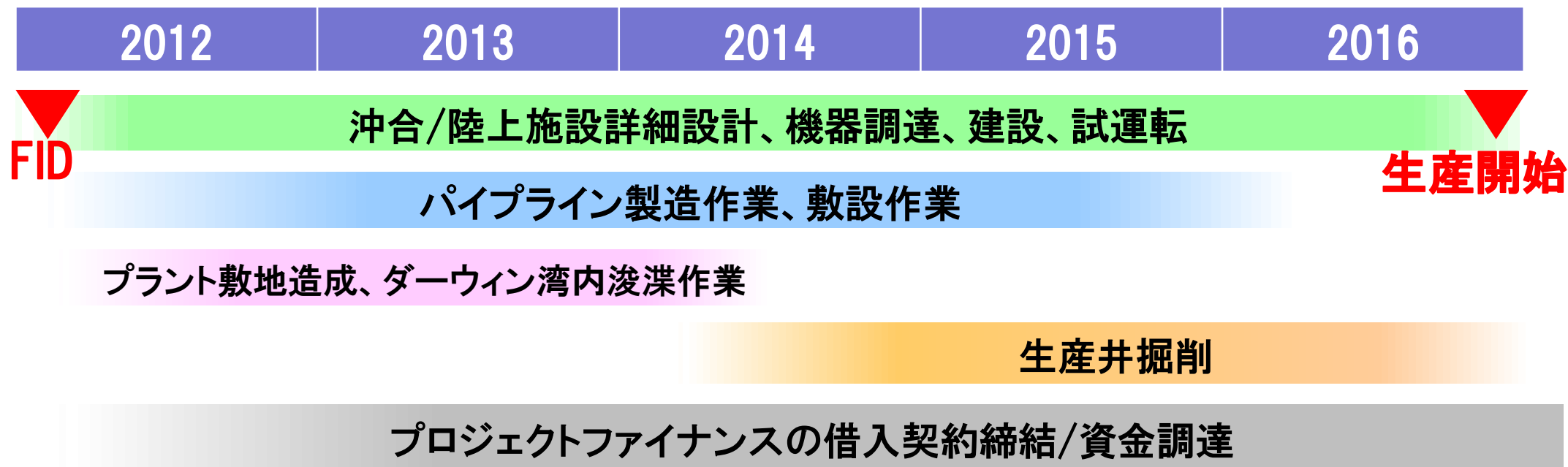


- 2012年1月に最終投資決定(FID)、
2016年末までに生産開始予定
- FIDから現在までの作業進捗
 - 陸上・沖合各施設の詳細設計・調達作業実施中
 - 陸上ガス液化プラント等の敷地造成工事中
 - ダーウィン湾内の浚渫作業開始
 - パイプライン用鋼管の製造およびコーティング作業を実施中
- 作業進捗率: 約7%(計画通り)
- ファイナンス: プロジェクトファイナンスについては2012年年内のECA・市中銀行と契約調印の見込み。

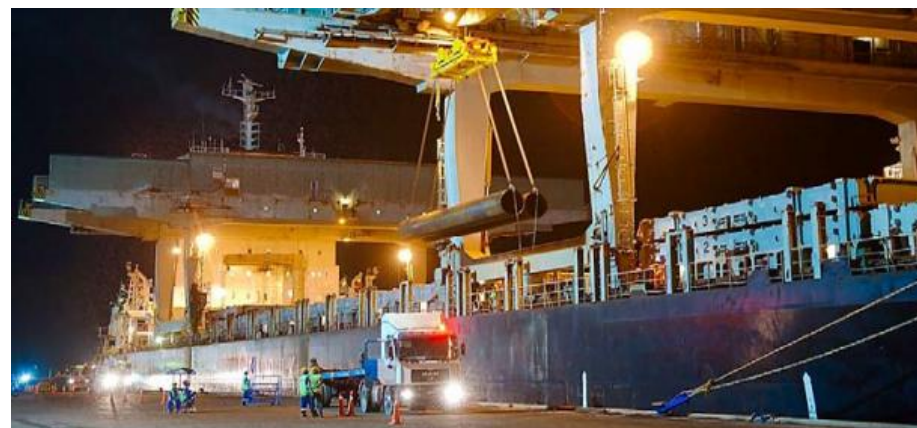
- 生産量
 - LNG年間840万トン
 - LPG年間約160万トン
 - コンデンセート日量約10万バレル(ピーク時)
- 権益比率*: 当社(オペレーター)66.07%、
TOTAL 30%、東京ガス1.575%、大阪ガス
1.200%、東邦ガス0.420%、中部電力0.735%
- 主要EPC契約締結済
- LNG全量840万トンの売買契約締結済
- 確認埋蔵量約11.8億BOE**を計上

* 当社からTOTALへの6%追加権益譲渡は豪州政府当局による承認手続き中

** 当社権益比率76%ベース(上記、権益比率に記載のガス3社、中部電力、TOTALに対する追加権益譲渡前の権益比率)



ダーウィン湾内浚渫作業



パイプライン用鋼管の荷下ろし作業



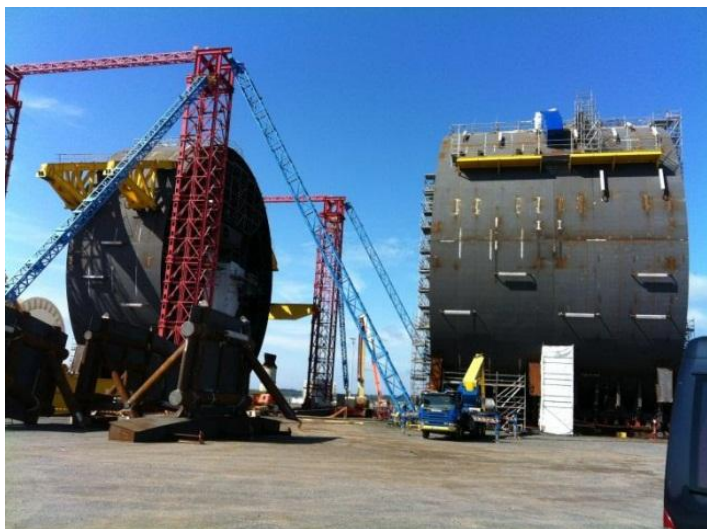
アバディのフローティングLNG(イメージ)

- Shellとの戦略的パートナーリング組成
 - ✓ Shellによる技術的サポートの提供、Secondee受入れ
- 生産分与契約に基づき10%の参加権益をインドネシア政府の指定するインドネシア企業に譲渡する方向
- FEEDコントラクター選定の最終段階。近日中にFEEDを開始
- 環境社会影響評価(AMDAL)の手続き中
- ガス田埋蔵量に応じた追加開発の検討を継続
 - ✓ 2013年第2四半期から2～3坑の評価井と1坑の試掘井掘削を予定

- アバディガス田開発計画(POD-1)
 - ✓ 第一次開発
 - ✓ 開発方式: Floating LNG
 - ✓ 生産量: LNG年間250万トン
コンデンセート日量8,400バレル
- 権益比率
 - ✓ 当社(オペレーター)60%、Shell 30%、PT EMP 10%



生産油田プラットフォーム



メキシコ湾洋上生産設備(Spar)建設作業

生産・開発プロジェクトの取得

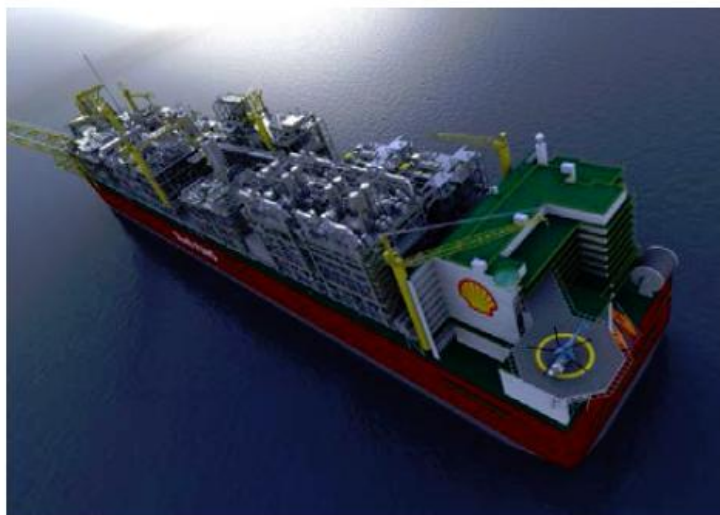
■ アンゴラ ブロック14鉱区への参加

- 2012年8月、TOTALより権益9.99%を取得することに合意*
- 現在日量約15万バレルの原油生産中
- 今後、探鉱活動や既発見未開発構造の開発を進める予定

*アンゴラ政府の承認を含む権益譲渡契約上の先行条件の充足により譲渡契約発効予定

■ メキシコ湾ルシウス油田権益の取得

- 2012年8月、Anadarkoより権益7.2%の譲渡に合意
- 2011年12月、開発移行決定
- 2014年後半に原油及び天然ガス生産開始予定
- 洋上生産設備能力:原油日産約8万バレル、天然ガス日量約4億5千万cf



プレリウドFLNG(イメージ)

鉦区権益取得手続きの完了

■ プレリウドFLNGプロジェクトの鉦区権益取得 手続き完了

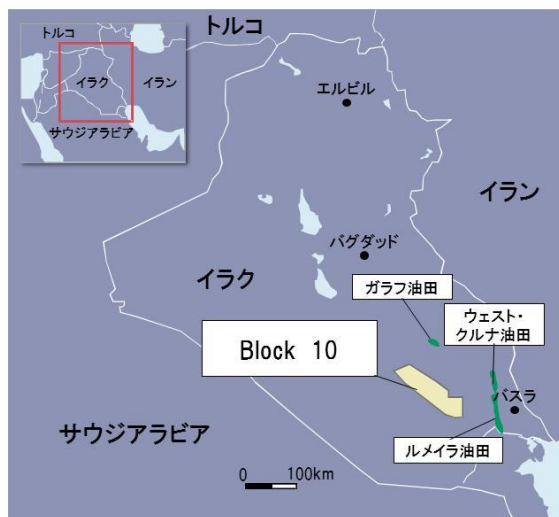
- 2012年6月、Shellより権益17.5%の取得手続き完了
- 2011年5月、最終投資決定
- 現在開発作業中。2007年初めのプレリウドガス田発見からおおよそ10年での生産開始を目標
- 生産量：年間360万トンのLNG、年間約40万トン（ピーク時）のLPGおよび日量約3.6万バレル（ピーク時）のコンデンセート



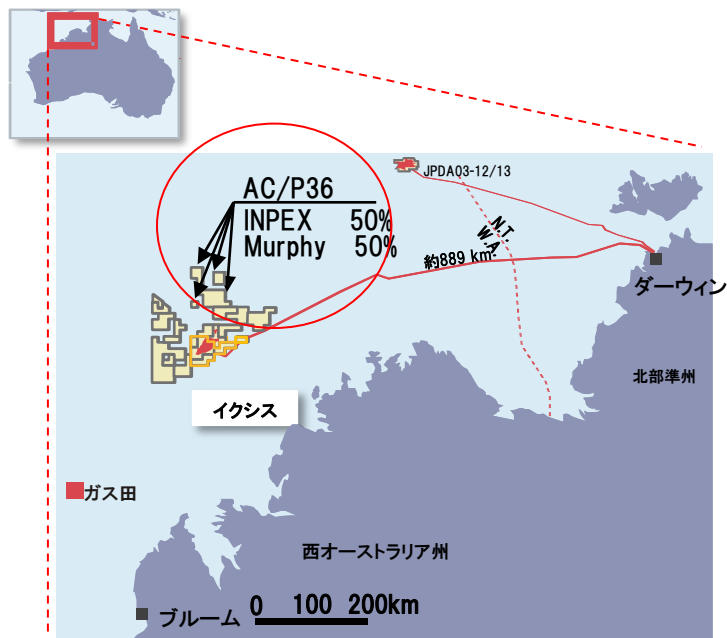
ホーンリバーにおけるフラクチャリング作業現場

■ カナダ シェールガスプロジェクトの鉦区権益 取得手続き完了

- 2012年8月、Nexenより権益40%の取得手続き完了
- 現在日量約61百万立方フィート（原油換算で日量約1万バレル）のガス生産中
- 今後本格化するプロジェクト事業の円滑な推進のため、カナダ・カルガリーに事務所を開設



イラク ブロック10鉱区位置図



AC/P36鉱区位置図

探鉱鉱区権益の取得

■ イラク ブロック10鉱区(探鉱鉱区)の落札

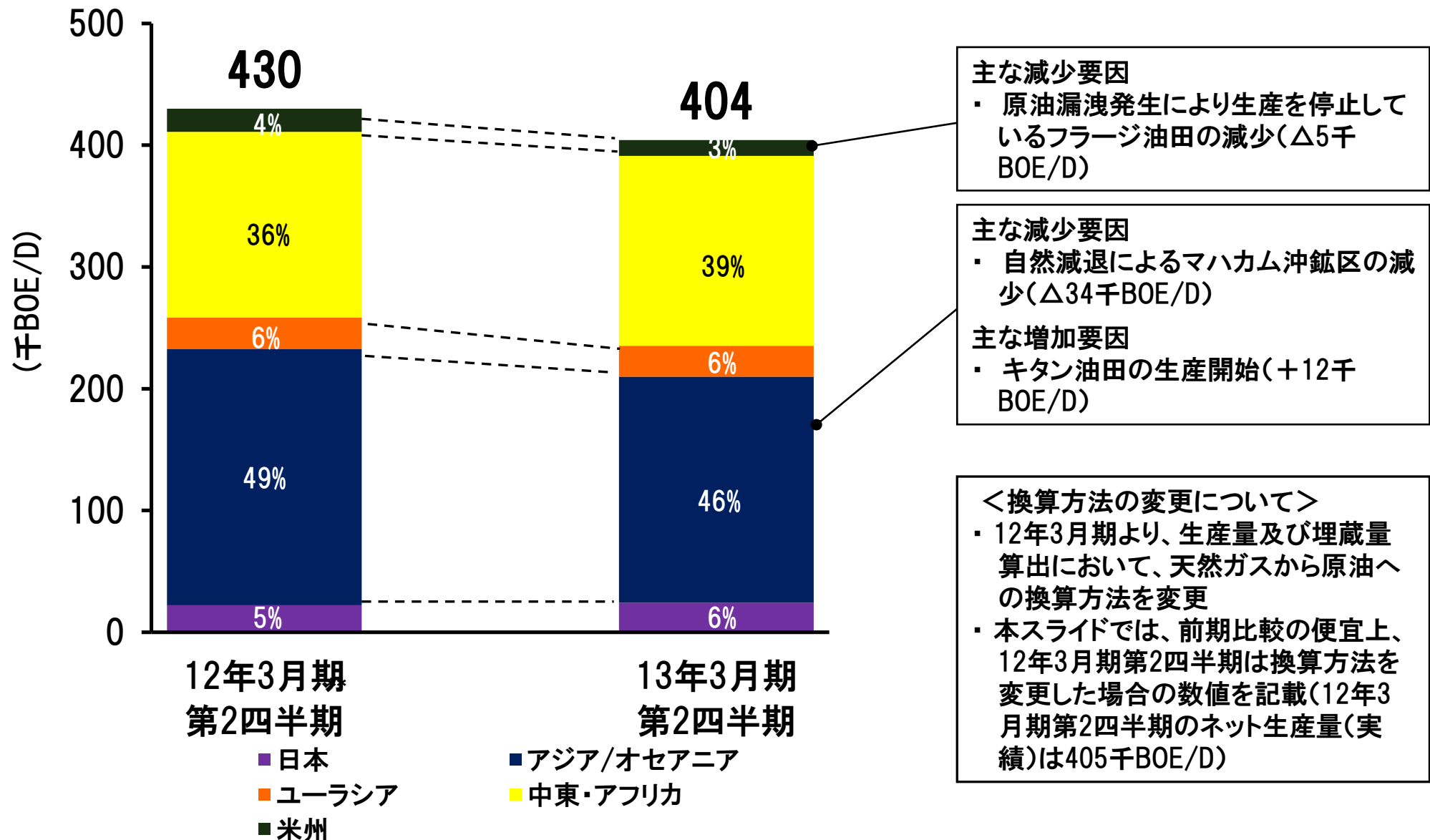
- 2012年5月、ルクオイル子会社と第4次公開入札に共同で参加、鉱区落札。当社は40%権益を保有。
- 今後、地震探鉱データ収録や試掘井掘削等の探鉱作業を実施予定

■ 豪州AC/P36鉱区権益(探鉱鉱区)の取得

- 2012年6月、Murphyより権益50%を取得
- 当社がMurphyに代わり本鉱区のオペレーターとなることについて合意
- 今後、試掘井の掘削を含む探鉱作業を実施予定

2013年3月期第2四半期 ネット生産量*

INPEX



* 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しています。

2013年3月期 第2四半期決算説明

取締役

常務執行役員

財務・経理本部長 村山昌博

2013年3月期 第2四半期決算ハイライト



	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	13年3月期第2四半期 (2012年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	5,731	5,785	53	0.9%
原油売上高	3,521	3,678	157	4.5%
天然ガス売上高(LPG含む)	2,058	1,950	△108	△5.3%
その他	151	156	4	3.0%
営業利益 (億円)	3,280	3,379	99	3.0%
経常利益 (億円)	3,324	3,638	313	9.4%
純利益 (億円)	743	1,113	369	49.7%
1株当たり純利益 (円)	20,377.60	30,508.24	10,130.64	49.7%

期中平均株式数(連結)2013年3月期第2四半期 3,650,894株

期中平均油価(Brent) (\$/bbl)	114.68	109.19	△5.49	△4.8%
期中平均為替 (¥/\$)	79.75	79.42	0円33銭円高	0.4%円高

原油売上高

INPEX

	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	13年3月期第2四半期 (2012年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	3,521	3,678	157	4.5%

販売量 (千bbl)	39,139	42,120	2,982	7.6%
海外平均単価 (\$/bbl)	111.77	109.24	△2.53	△2.3%
国内平均単価 (¥/kl)	61,927	59,214	△2,712	△4.4%
平均為替 (¥/\$)	79.93	79.50	0.43円円高	0.5%円高

地域別販売量 (千bbl)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	13年3月期第2四半期 (2012年4月-9月)	増減	増減率
日本	72 (11千kl)	3 (0千kl)	△69 (△11千kl)	△95.9%
アジア・オセアニア	6,619	10,710	4,091	61.8%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	4,864	4,169	△695	△14.3%
中東・アフリカ	27,551	27,205	△346	△1.3%
米州	32	33	1	2.8%
合計	39,139	42,120	2,982	7.6%

天然ガス売上高(LPG除く)

INPEX

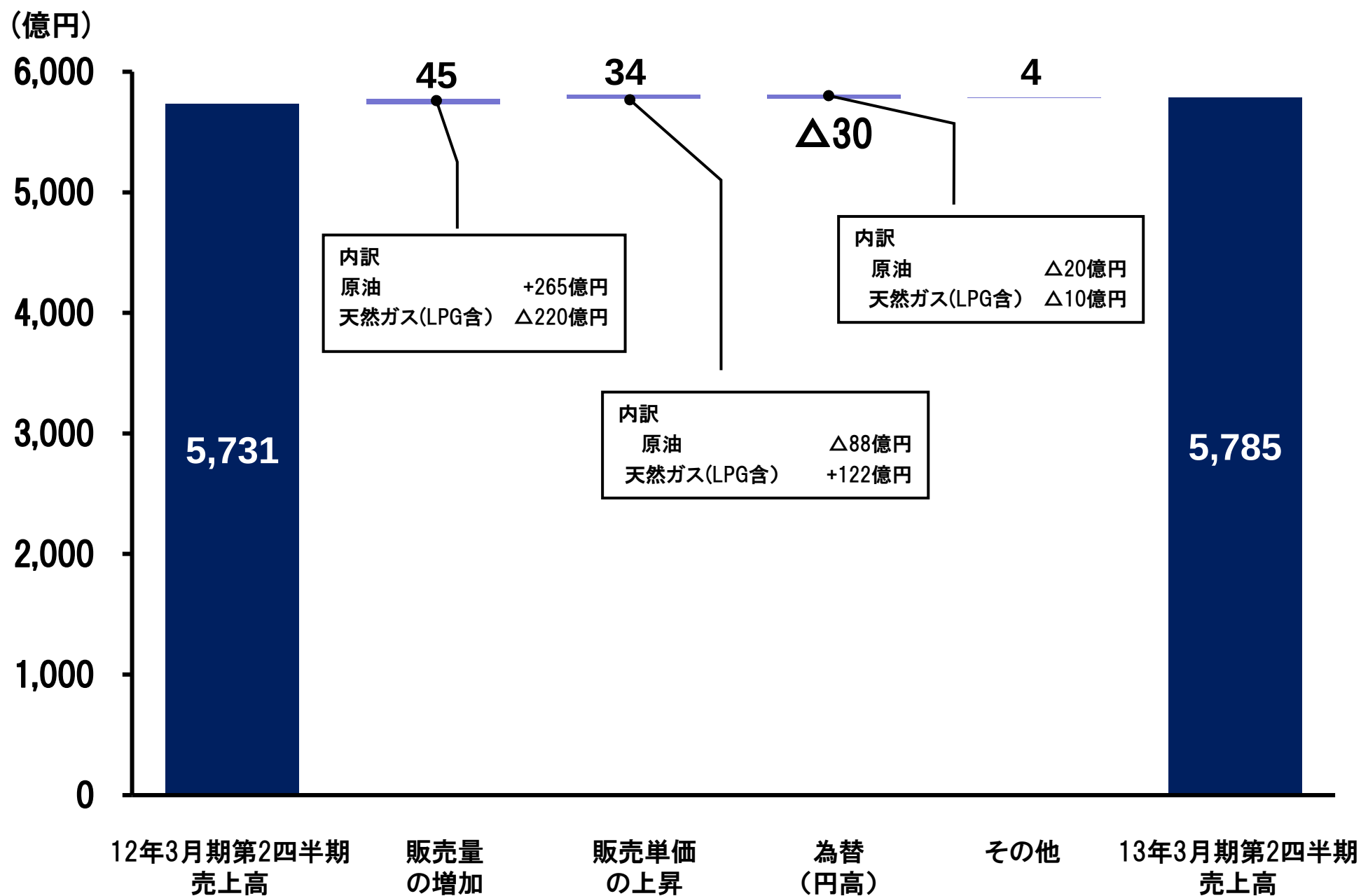
	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	13年3月期第2四半期 (2012年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	2,015	1,805	△210	△10.4%
販売量 (百万cf)	184,454	153,562	△30,892	△16.7%
海外生産分平均単価 (\$/千cf)	13.55	13.96	0.41	3.0%
国内分平均単価 (¥/m ³)	42.82	46.53	3.71	8.7%
平均為替 (¥/\$)	79.90	79.49	0.41円円高	0.5%円高
地域別販売量 (百万cf)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	13年3月期第2四半期 (2012年4月-9月)	増減	増減率
日本	28,427 (762百万m ³ *)	29,096 (780百万m ³ *)	668 (18百万m ³ *)	2.4%
	買入量:271百万m ³ *	買入量:259百万m ³ *	△12百万m ³	△4.4%
アジア・オセアニア	142,153	112,423	△29,730	△20.9%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	-	-	-	-
中東・アフリカ	-	-	-	-
米州	13,873	12,043	△1,830	△13.2%
合計	184,454	153,562	△30,892	△16.7%

※ なお、LPGの売上高は以下の通り。

*1m³当たり41.8605MJ

	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	13年3月期第2四半期 (2012年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	42	144	101	236.9%

2013年3月期 第2四半期売上高 増減要因分析 **INPEX**



損益計算書

INPEX

(億円)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	13年3月期第2四半期 (2012年4月-9月)	増減	増減率
売上高	5,731	5,785	53	0.9%
売上原価	1,994	2,019	25	1.3%
探鉱費	105	40	△64	△61.2%
販売費及び一般管理費	351	344	△7	△2.0%
営業利益	3,280	3,379	99	3.0%
営業外収益	198	392	194	98.1%
営業外費用	154	134	△19	△12.7%
経常利益	3,324	3,638	313	9.4%
法人税等	2,453	2,362	△91	△3.7%
法人税等調整額	40	120	79	194.7%
少数株主利益	86	41	△44	△51.9%
純利益	743	1,113	369	49.7%

原油売上：	3,678
(増減)	+157
天然ガス売上(注)：	1,950
(増減)	△108

原油売上原価：	1,174
(増減)	+51
天然ガス売上原価(注)：	737
(増減)	△16

注) LPGを含む。

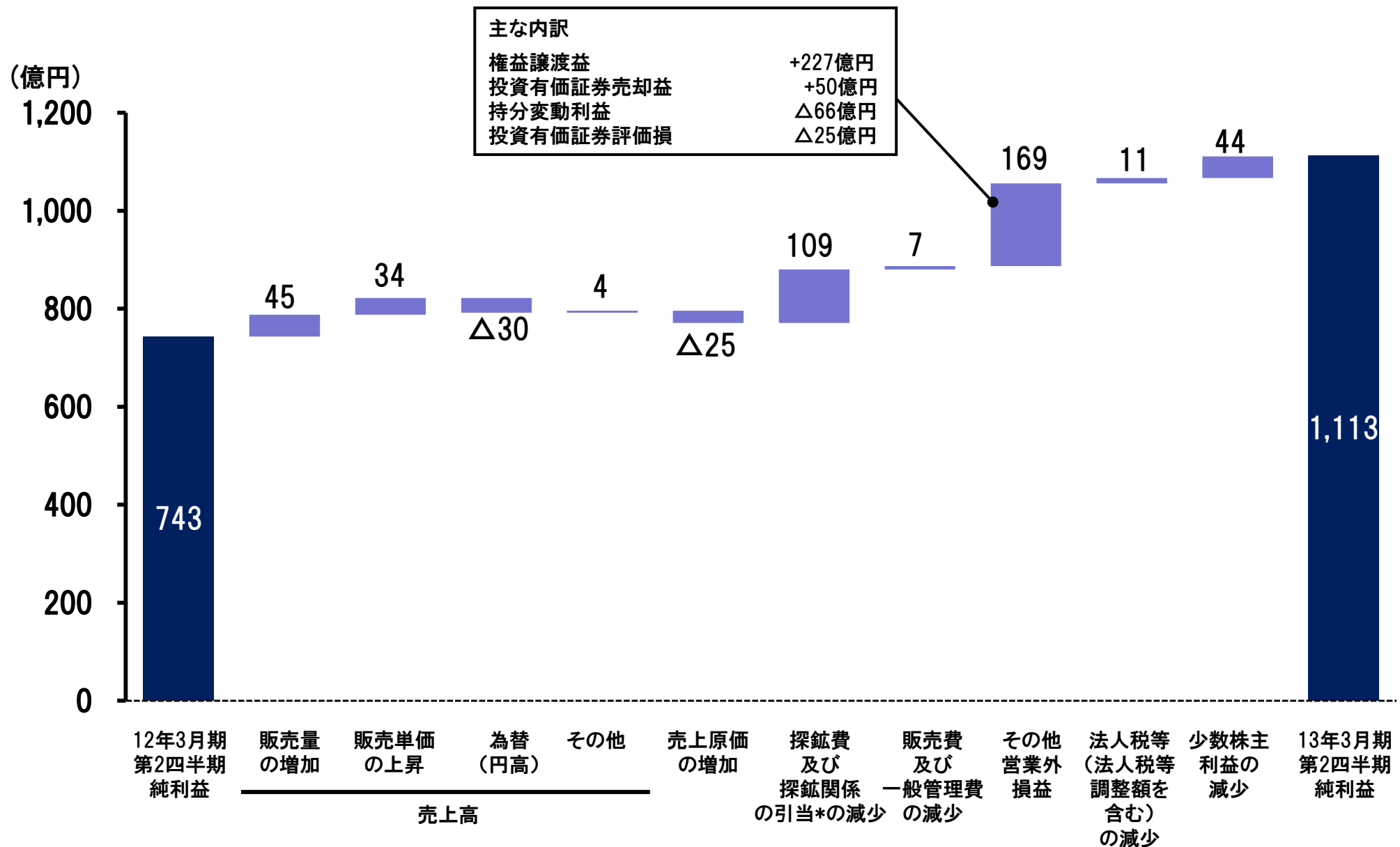
営業外収益・費用

INPEX

(億円)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	13年3月期第2四半期 (2012年4月-9月)	増減	増減率
営業外収益	198	392	194	98.1%
受取利息	20	31	10	48.0%
受取配当金	21	20	△1	△7.6%
投資有価証券売却益	0	51	50	-
持分法による投資利益	40	28	△12	△30.1%
持分変動利益	66	-	△66	△100.0%
権益譲渡益	-	227	227	-
為替差益	19	4	△15	△76.2%
その他	28	30	2	7.4%
営業外費用	154	134	△19	△12.7%
支払利息	5	5	0	1.8%
生産物回収勘定引当金繰入額	91	32	△59	△64.6%
探鉱事業引当金繰入額	8	22	14	166.3%
投資有価証券評価損	23	49	25	108.9%
その他	24	24	△0	△1.2%

2013年3月期第2四半期純利益 増減要因分析

INPEX



*生産物回収勘定引当金繰入額及び探鉱事業引当金繰入額

貸借対照表

INPEX

(億円)	12年3月期末	13年3月期 第2四半期末	増減	増減率
流動資産	9,087	8,041	△1,045	△11.5%
有形固定資産	3,836	4,774	937	24.4%
無形固定資産	2,333	3,614	1,281	54.9%
生産物回収勘定	5,683	5,612	△70	△1.2%
投資有価証券	8,862	7,323	△1,538	△17.4%
その他の投資	1,868	2,575	707	37.9%
生産物回収勘定引当金	△1,006	△1,008	△1	0.1%
資産合計	30,663	30,934	270	0.9%
流動負債	3,678	3,114	△563	△15.3%
固定負債	3,843	3,948	104	2.7%
純資産	23,141	23,871	729	3.2%
(うち少数株主持分)	1,349	1,422	73	5.4%
負債・純資産合計	30,663	30,934	270	0.9%
1株当たり純資産 (円)	596,909	614,881	17,972	3.0%

キャッシュフロー

INPEX

(億円)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	13年3月期第2四半期 (2012年4月-9月)	増減	増減率
税金等調整前純利益	3,324	3,638	313	9.4%
減価償却費	237	259	22	9.5%
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	290	263	△27	△9.6%
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△111	△46	65	△58.8%
法人税等の支払額	△2,490	△2,871	△381	15.3%
その他	134	△136	△271	△201.3%
営業活動によるキャッシュフロー	1,386	1,106	△279	△20.2%
有形固定資産の取得による支出	△236	△679	△443	187.9%
有価証券・投資有価証券の取得による支出・売却による収入(ネット)	△851	1,578	2,429	△285.5%
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△432	△412	19	△4.6%
長期貸付けによる支出	△28	△916	△887	—%
権益取得による支出	—	△1,576	△1,576	—%
権益譲渡による収入	—	171	171	—%
その他	△11	25	36	△321.1%
投資活動によるキャッシュフロー	△1,559	△1,809	△249	16.0%
財務活動によるキャッシュフロー	123	75	△48	△39.5%
現金及び現金同等物の期末残高	1,703	1,759	55	3.3%

2013年3月期第2四半期 業績予想値と実績値との差異

INPEX

◆前提条件

(2012年8月3日)	第2四半期連結累計期間 (前回発表予想)
Brent 油価(\$/bbl)	104.5
為替レート(円/US\$)	80.1
↓	
(2012年11月6日)	第2四半期連結累計期間 (実績)
Brent 油価(\$/bbl)	109.2
為替レート(円/US\$)	79.4

◆ 第2四半期連結累計期間 業績予想値と実績値との差異(2012年4月～9月)

	前回発表予想 (2012年8月3日)	実績値	増減	増減率
売上高 (億円)	5,770	5,785	15	0.3%
営業利益 (億円)	3,290	3,379	89	2.7%
経常利益 (億円)	3,400	3,638	238	7.0%
純利益 (億円)	980	1,113	133	13.6%

2013年3月期 業績予想の修正

INPEX

◆前提条件

(2012年8月3日)	上期	下期	通期
Brent 油価(\$/bbl)	104.5	100.0	102.2
為替レート(円/US\$)	80.1	80.0	80.0



(2012年11月6日)	上期	下期	通期
Brent 油価(\$/bbl)	109.2	100.0	104.6
為替レート(円/US\$)	79.4	80.0	79.7

◆ 連結通期業績予想(2012年4月～2013年3月)

	前回発表予想 2012年8月3日	今回発表予想 2012年11月6日	増減	増減率
売上高 (億円)	10,890	10,990	100	0.9%
営業利益 (億円)	5,870	5,990	120	2.0%
経常利益 (億円)	6,070	6,400	330	5.4%
当期純利益 (億円)	1,680	1,820	140	8.3%

◆ 1株当たり配当金

	第2四半期末	期末(予想)	年間(予想)
2013年3月期 (円)	3,500	3,500	7,000